

日米

THE JAPANESE AMERICAN... PUBLISHED DAILY AT 850 ELLIS STREET...

失敗と同胞

デルフライの... 昨加マドモワゼル...

露西亞策の戦成功し

奉天 露の要求承諾に... 東支鐵道の原状回復を條件に...

正式交渉

近き開始... 露西亞に對する...

調停につき

日米が一致... 露支直接交渉は望み薄...

文相辭職により

政界動亂の兆... 首相兼任説も起る...

海軍根據地

修築契約... 太平洋岸...

米船の活躍

邦船苦境... 米船の活躍...

着工中止

大統領發令... 巡洋艦三隻...

十二月歸米

モロオ氏... 十二月歸米...

世相に現れた

神經衰弱の日本... 若槻全權秘書...

高官ほど重刑に

親任官は無期懲役... 司法省で考慮...

爲替上がる

輸出補償制度... 爲替上がる...

THE SUMITOMO BANK, LTD. 200 S. San Pedro St., Los Angeles, Calif.

高橋眼鏡店 1000 Post St., W. 4434

MIKADO HOTEL 1734 Post St., S. F.

THE YOKOHAMA SPECIE BANK, LTD. 415 Sansome St., San Francisco

大春堂 THE TAISHUN-DO 1423 KERN ST., FRESNO, CALIF.

米北の五車堂 Tel. West 5483 1698 Post St., S. F. Cal.

SK家具合資會社 117 N. San Pedro St., Tel. Mutual 9869

青木大成堂 1426 Post St., S. F. Calif. Tel. West 5361

艶子美しい 日本着姿で

同胞少女七十五名餘が 練り出すマキケツ街

期待される、あすの行列

系統の異なる、マキケツ街の行列に、同胞少女七十五名餘が、練り出す。あすの行列は、マキケツ街を、練り出す。期待される、あすの行列。

親父のやうに 国際事業に働く

第二世ロッキンフエラー氏 謙遜に将来の希望を語る

親父のやうに、国際事業に働く。第二世ロッキンフエラー氏、謙遜に将来の希望を語る。

行進する 日本人部は

その行列のすまゝ来るのを待つ

行進する日本人部は、その行列のすまゝ来るのを待つ。



林博太郎伯

七月二十五日、八月四日、八月十三日に於いて、開かれた世界教育會議に日本代表として出席した林博太郎伯。同日、東京に於いて、林博太郎伯の夫人と同行した。

ハフマン師の 日本語講演

今夜、ホーランド

ハフマン師の日本語講演、今夜、ホーランド。

レドオ会社 破産の請求

債権者代表者から

レドオ会社、破産の請求。債権者代表者から。

沿岸聯盟の 代表者

年會出席

沿岸聯盟の代表者、年會出席。

辛川久子に 無罪の判決下る

陪審員の協議僅か十分 記録破りの簡単な裁判

辛川久子に無罪の判決下る。陪審員の協議僅か十分、記録破りの簡単な裁判。

井田總領事の 英語講演

一日、加大大

井田總領事の英語講演、一日、加大大。

桑港新事會は 委員長争奪で紛糾

ロシー氏が勢力を得て

桑港新事會は、委員長争奪で紛糾。ロシー氏が勢力を得て。

殖民學權威 山本博士北行

清澤洋行氏 轉換期に五版

殖民學權威、山本博士北行。清澤洋行氏、轉換期に五版。

新式大形の スキ焼き鍋

萬丸亭で使用

新式大形のスキ焼き鍋、萬丸亭で使用。

千八百弗 大映畫會で

金門學園の 大映畫會で

千八百弗、大映畫會で。金門學園の大映畫會で。

魔の船シドニー 再び米人の手に

同船をめぐり多くの トラブルを遺して

魔の船シドニー、再び米人の手に。同船をめぐり多くのトラブルを遺して。

米國に 送つたり

船員廿五名を

米國に送つたり、船員廿五名を。

在日本の第二世 歸米獎勵を決議す

外來者の寄附、断り

在日本の第二世、歸米獎勵を決議す。外來者の寄附、断り。

清水紀堂氏送別演奏會

來る十二月一日夜、星ホールで

清水紀堂氏送別演奏會、來る十二月一日夜、星ホールで。

緊急廣告

日本人食料品 小賣商組合

緊急廣告、日本人食料品小賣商組合。

御壽司 牛鳥すき焼

かき料理 三つ輪

御壽司、牛鳥すき焼。かき料理、三つ輪。

再興業謹告

主人 東川安吉

再興業謹告、主人 東川安吉。

御得意様

御得意様

御得意様。

清水紀堂氏送別演奏會

來る十二月一日夜、星ホールで

清水紀堂氏送別演奏會、來る十二月一日夜、星ホールで。

法網を潜る人々

女人行進曲 戀愛揚

法網を潜る人々、女人行進曲、戀愛揚。

野一色電氣浴

野一色電氣浴

野一色電氣浴。

日本行小包

船客手荷物 富士運送會社

日本行小包、船客手荷物、富士運送會社。

玩具店

玩具店

玩具店。

高尾鶴松

高尾鶴松

高尾鶴松。

日本食料品

日本食料品

日本食料品。

御壽司

御壽司

御壽司。

再興業謹告

再興業謹告

再興業謹告。

御得意様

御得意様

御得意様。

清水紀堂氏送別演奏會

清水紀堂氏送別演奏會

清水紀堂氏送別演奏會。

法網を潜る人々

法網を潜る人々

法網を潜る人々。

野一色電氣浴

野一色電氣浴

野一色電氣浴。

日本行小包

日本行小包

日本行小包。

玩具店

玩具店

玩具店。

高尾鶴松

高尾鶴松

高尾鶴松。

日本食料品

日本食料品

日本食料品。

御壽司

御壽司

御壽司。

再興業謹告

再興業謹告

再興業謹告。

御得意様

御得意様

御得意様。

清水紀堂氏送別演奏會

清水紀堂氏送別演奏會

清水紀堂氏送別演奏會。

法網を潜る人々

法網を潜る人々

法網を潜る人々。

野一色電氣浴

野一色電氣浴

野一色電氣浴。

日本行小包

日本行小包

日本行小包。

玩具店

玩具店

玩具店。

高尾鶴松

高尾鶴松

高尾鶴松。

南加版

佐藤クンは

「まめく」と言つたが
面白くないのは僕の胸中」
平尾高等官は語る

僕の後輩

だから心安
「佐藤君は僕から見て、
まめくと言つたが面白くないのは僕の胸中」
平尾高等官は語る

出生證なしで

上陸したメリーさん
古い寫眞が役に立つ
これで三度目の事件

第二世の

國籍問題
何時でも
復籍出来る

移民官の

目が光る
街道の要所に

農家大會

毒耕作者及
農家の大會
平尾高等官の報告あり

クボタ飛行の

寄附金を寄附す
發起者四氏の美舉

送還を見送り

捕へらる
ミイラが

子供に見せる

第一學園主催
映畫

南加雜信

移民官の
目が光る

形

三上於菟吉
清川八郎

例年の通り

種子は
橋井商店

米支社

赤名法律事務所
赤名精一

種子は

橋井商店
P. O. Box 97
Monterey, Calif.

米支社

赤名法律事務所
赤名精一

赤名法律事務所

赤名精一

赤名法律事務所

赤名精一

赤名法律事務所

赤名精一

赤名法律事務所

赤名精一

赤名法律事務所

赤名精一

赤名法律事務所

赤名精一

例年の通り

種子は
橋井商店

米支社

赤名法律事務所
赤名精一

赤名法律事務所

赤名精一

赤名法律事務所

赤名精一

赤名法律事務所

赤名精一

赤名法律事務所

赤名精一

赤名法律事務所

赤名精一

赤名法律事務所

赤名精一

例年の通り

種子は
橋井商店

米支社

赤名法律事務所
赤名精一

赤名法律事務所

赤名精一

赤名法律事務所

赤名精一

赤名法律事務所

赤名精一

赤名法律事務所

赤名精一

赤名法律事務所

赤名精一

赤名法律事務所

赤名精一

例年の通り

種子は
橋井商店

米支社

赤名法律事務所
赤名精一

赤名法律事務所

赤名精一

赤名法律事務所

赤名精一

赤名法律事務所

赤名精一

赤名法律事務所

赤名精一

赤名法律事務所

赤名精一

赤名法律事務所

赤名精一

例年の通り

種子は
橋井商店

米支社

赤名法律事務所
赤名精一

赤名法律事務所

赤名精一

赤名法律事務所

赤名精一

赤名法律事務所

赤名精一

赤名法律事務所

赤名精一

赤名法律事務所

赤名精一

赤名法律事務所

赤名精一

例年の通り

種子は
橋井商店

米支社

赤名法律事務所
赤名精一

赤名法律事務所

赤名精一

赤名法律事務所

赤名精一

赤名法律事務所

赤名精一

赤名法律事務所

赤名精一

赤名法律事務所

赤名精一

赤名法律事務所

赤名精一

例年の通り

種子は
橋井商店

米支社

赤名法律事務所
赤名精一

赤名法律事務所

赤名精一

赤名法律事務所

赤名精一

赤名法律事務所

赤名精一

赤名法律事務所

赤名精一

赤名法律事務所

赤名精一

赤名法律事務所

赤名精一

例年の通り

種子は
橋井商店

米支社

赤名法律事務所
赤名精一

赤名法律事務所

赤名精一

赤名法律事務所

赤名精一

赤名法律事務所

赤名精一

赤名法律事務所

赤名精一

赤名法律事務所

赤名精一

赤名法律事務所

赤名精一

例年の通り

種子は
橋井商店

米支社

赤名法律事務所
赤名精一

赤名法律事務所

赤名精一

赤名法律事務所

赤名精一

赤名法律事務所

赤名精一

赤名法律事務所

赤名精一

赤名法律事務所

赤名精一

赤名法律事務所

赤名精一

第二世子弟 米人間に優秀性

サンガリー有田正己君 デルレー平岡二兄弟

加賀藩の子弟が、米人間に優秀性を示した。サンガリー有田正己君、デルレー平岡二兄弟は、米人間に優秀性を示した。...

北都青年會の 青年夜

北都青年會は、十一月二十三日(日)の夜、青年夜を催した。...

パイセリア

パイセリアは、十一月二十三日(日)の夜、パイセリアを催した。...

オーランド

オーランドは、十一月二十三日(日)の夜、オーランドを催した。...

講演會

講演會は、十一月二十三日(日)の夜、講演會を催した。...

歓迎晩餐會

歓迎晩餐會は、十一月二十三日(日)の夜、歓迎晩餐會を催した。...

安いの密相

安いの密相は、十一月二十三日(日)の夜、安いの密相を催した。...

死亡廣告

死亡廣告は、十一月二十三日(日)の夜、死亡廣告を催した。...

特志寄附

特志寄附は、十一月二十三日(日)の夜、特志寄附を催した。...

業開

酒井旅館
主人 古岡源一

母苗

ニコオマ
バンナー
ニユー
オレゴン

母苗販賣

ニコオマ
バンナー
ニユー
オレゴン

種類

ニコオマ
バンナー
ニユー
オレゴン

尋人

由谷作藏
川上商店
中田長吉

大師讓の名

今岡究師

母苗

ニコオマ
バンナー
ニユー
オレゴン

種類

ニコオマ
バンナー
ニユー
オレゴン

山田醫院

山田 醫院

矢幡富藏

矢幡 富藏

藤森醫院

藤森 醫院

中村時計店

中村 時計店

ウエスト農産

ウエスト 農産

灣東商會

灣東 商會

種類

ニコオマ
バンナー
ニユー
オレゴン

都運送會社

都運 送會社

御禮廣告

御禮 廣告

堂本兼太郎

堂本 兼太郎

種類

ニコオマ
バンナー
ニユー
オレゴン

Camels

Camels
を希望する

移民地が生んだ

寫實主義の文人劇

十六名朝日座午後八時より

朝日座の文人劇「寫實主義」は、移民地を生んだ。十六名朝日座午後八時より。朝日座の文人劇「寫實主義」は、移民地を生んだ。十六名朝日座午後八時より。朝日座の文人劇「寫實主義」は、移民地を生んだ。十六名朝日座午後八時より。

自殺未遂

喜多龜吉

喜多龜吉君は、昨日午後八時頃、山手区山手町に於て、自決の意を遂げんとす。幸ひ、友人の発見により、幸無事。喜多君は、友人の発見により、幸無事。喜多君は、友人の発見により、幸無事。

自動車

大衝突

昨日午後八時頃、山手区山手町に於て、自動車大衝突。幸無事。昨日午後八時頃、山手区山手町に於て、自動車大衝突。幸無事。昨日午後八時頃、山手区山手町に於て、自動車大衝突。幸無事。

華村日本人會

最終評議員會

華村日本人會は、昨日午後八時頃、山手区山手町に於て、最終評議員會を開催。華村日本人會は、昨日午後八時頃、山手区山手町に於て、最終評議員會を開催。華村日本人會は、昨日午後八時頃、山手区山手町に於て、最終評議員會を開催。

暮れ行く秋を眺めつゝ

仙人谷を訪れる (三)

暮れ行く秋を眺めつゝ、仙人谷を訪れる。安孫子夫人が舊知の小田代翁を感へて。暮れ行く秋を眺めつゝ、仙人谷を訪れる。安孫子夫人が舊知の小田代翁を感へて。暮れ行く秋を眺めつゝ、仙人谷を訪れる。安孫子夫人が舊知の小田代翁を感へて。

新年文藝募集

締切十二月十五日

新年文藝募集、締切十二月十五日。募集要項は、小説、詩、歌、随筆、戯曲等。募集要項は、小説、詩、歌、随筆、戯曲等。募集要項は、小説、詩、歌、随筆、戯曲等。

大正區通信

大正區通信

大正區通信、大正區通信。大正區通信、大正區通信。大正區通信、大正區通信。大正區通信、大正區通信。大正區通信、大正區通信。

長老教會記事

長老教會記事

長老教會記事、長老教會記事。長老教會記事、長老教會記事。長老教會記事、長老教會記事。長老教會記事、長老教會記事。長老教會記事、長老教會記事。

カカビル

カカビル

カカビル、カカビル。カカビル、カカビル。カカビル、カカビル。カカビル、カカビル。カカビル、カカビル。カカビル、カカビル。

死亡廣告

死亡廣告

死亡廣告、死亡廣告。死亡廣告、死亡廣告。死亡廣告、死亡廣告。死亡廣告、死亡廣告。死亡廣告、死亡廣告。死亡廣告、死亡廣告。

加州公認遊佐實

齒科醫學士 遊佐實
櫻井回春堂藥店
須市公認産婆
須市公認産婆
須市公認産婆

H.L. Hyde Co.

WATSONVILLE, CALIF.
各種果樹種子
各種果樹種子
各種果樹種子

井木醫院

井木醫院
井木醫院
井木醫院

胃腸専門

胃腸専門
胃腸専門
胃腸専門

森本齒科

森本齒科
森本齒科
森本齒科

濱井回春堂藥店

濱井回春堂藥店
濱井回春堂藥店
濱井回春堂藥店

Y WILL HOLD 4TH FATHER-SON SUPPER

Speeches, Movie, and Stunts Features of Affair Tonight

There will be some big doings this evening (Friday), when the sons and fathers of the local Japanese Y. M. C. A. gather at their headquarters on Sutter street for their fourth annual banquet and fellowship night.

The toasts will be given by Ray Kaneko and T. Kawashima, in behalf of the sons and fathers, respectively.

There will be a Japanese song by Kimio Ohta, a guitar solo by Tokio Matsushita, and greetings by E. T. Ariman, chairman of Boys' Work committee.

The third part of the evening's program consists of community singing under the leadership of Wilbur Takiguchi, followed by the following numbers:

- Minute-Boys' Skit... I. Yamakawa, leader. Motion pictures, "Charlie Chaplin" 1st reel. Harmonica solo—George Suzuki. Explorers Club representatives—Tomomasa Yamazaki and William Tomomoto. Motion picture, reel two. Adjournment—Blest Be The Tie That Binds.

Oakland Merritts Nine Will Tackle Capwell on Dec. 1

OAKLAND, Nov. 28.—Strong Oakland Merritts will play H. C. Capwell nine, leaders of the Maxwell Double A. league, on Dec. 1 at Bay View Park.

The Merritts led the score, 6-6, with the Oakland Banks last Sunday afternoon at Bay View Park by sensational 6th and 7th inning rallies.

The Japanese boys were helpless before the hurling of Glaceno, who held them for no runs in the first five cantos. Usami scored a homer in the seventh inning.

Hawaii Club Will Not Hold Casaba Practice Tonight

The Hawaii Club basketball players will not hold their weekly practice tonight (Friday), but they will conduct a work-out as usual next week.

Any Japanese team desiring a game with Hawaii Club should get in touch with Mr. T. Tsuda, 1975 Pine street, San Francisco.

TRY SKILL IN ESSAY TILT, WIN PRIZES

Thirty dollars in cash will be offered by the English Section of The Japanese American for the first three best essays submitted by our readers in our annual New Year essay contest.

The subject this year will be: "Our position in American Society." Here are the rules of the contest:

- 1. All essays must be written in English and must reach our office by midnight of December 18. 2. The prizes will be: First prize—\$15. Second prize—\$10. Third prize—\$5. 3. The manuscript must not be more than 400 words in length. 4. The winning essays, together with those awarded honorary mentions, will be printed in the English Section of our special New Year edition appearing on Jan. 1, 1930. 5. All manuscripts should be addressed to The English Editor, The Japanese American News, 650 Ellis Street, San Francisco. 6. Each manuscript should either be typed or written legibly in ink and should bear the name, age and address of the author. 7. The contest is open to all young people of Japanese ancestry who are under thirty years of age. There is no residence qualification, i. e. manuscripts may be entered in the contest from any section of the earth. Contestants need not be subscribers of this paper. 8. The age will be considered in judging the manuscripts in order that both old and young writers will stand on equal footing for the awards.

Angered by Prosperity of Others, Tokyo Merchant Mutilates Face of High School Student With Knife

TOKYO, Nov. 28.—Two ghastly crimes today absorbed the attention of the Tokyo police. Chujii Takashita, a merchant in Yotsuya district of this city, being enraged at the sight of pretty women trooping in expensive kimonos while he was suffering from business reverses and hard time, attacked a high school girl with a knife and mutilated her face today just under the Yasukuni Shrine. He was arrested.

Momozo Ito, 54, a retired army captain from Niigata prefecture, shot his only son to death with a pistol because the latter was suffering from nervous prostration following over-study at school.

DEBATES AT KYOTO MEET

Chinese Question and Immigration Given Limelight

KYOTO, Nov. 3.—(By Mail)—Questions affecting the relations of the countries bordering on the Pacific Ocean were the sources of diverse views by the delegates attending the third biennial conference of the Institute of Pacific Relations in session here.

These questions include the American Immigration Act, Australia's immigration policy, the relations between Great Britain and China, the relations of China and Japan, and Philippine independence.

Dr. Inazo Nitobe presided at the opening of the conference and outlined the purpose of the meeting. He declared that the conference was held with the purpose of promoting understanding and peace.

Notwithstanding the pacific ideals of the delegates a note of conflict was injected into the proceedings when Dr. David Z. T. Yui of the Chinese delegation launched into a statement of China's domestic and foreign policies in the last two years, and referred to the warlike attitude taken by Japan and the maltreatment of Chinese civilians by Japanese soldiers. He also referred to the Japanese note on the recent Manchurian trouble as something that implied a menace to cordial relationship.

Japanese delegates became restive under the statements of Dr. Yui, but Dr. Nitobe after consultation with Dr. Jerome Green, head of the American delegation, decided that the general meeting then being held was not a suitable place for a general debate.

Dr. Yui also referred to China's foreign relations in general, extra-territoriality, unequal treaties, and the Sino-Soviet conflict. He concluded by appealing for co-operation with the New China.

PHILIPPINE QUESTION Independence for the Philippine Islands was informally discussed, the principal speakers on the Philippines side being Dean Kalaw of the University of the Philippines, and Mr. Bocoob. Dean Kalaw said that commercial interests were chiefly responsible for the islands not having received their independence.

A committee of six was appointed to investigate the question and to examine the plan talked of at the last biennial conference of the institute. The committee is to report its findings before the close of this conference. The committee consists of Chester H. Rowell, Mr. Boylen and Paul Scharrnberg of the United States, and Dean Kalaw, Mr. Bocoob and Mr. Benitez of the Philippines.

As a later session the immigration question formed the principal topic of discussion. The leaders in the debate were Wallace Rider Farrington, former Governor of Hawaii, and Paul Scharrnberg of California.

Beginning somewhat tamely the discussion waxed warm following the remark of an American delegate that the exclusion of Oriental immigrants to the United States was done in obedience to the dictates of realism. A Japanese muttered dissent from this view.

Although the delegates expected heated discussion over this subject, the debate centered in an unexpected quarter. Farrington and Scharrnberg practically monopolized the arguments while the other delegates listened.

Scharrnberg asked why there should be special concession to one Oriental nation. He said that what was given to Japan would have to be granted to other Asiatic countries. He instanced China, and said the United States would then be compelled to let in 2000 Chinese every year.

ORIENTALS ASSIMILABLE Farrington took up the issue, and a verbal duel took place between him and the California labor leader as to whether Orientals were assimilable or not. Scharrnberg declared they were not. He said that even if they remained for several generations they would not imbibe American ways and sentiments.

Farrington said he had come into active touch with Oriental peoples in Hawaii while Governor, and in his opinion they were as assimilable as any other peoples, perhaps more so than certain peoples of eastern Europe.

LILY SOUP IN CHINA Lilies are made into a nourishing soup in China. Every year that country uses approximately 4000 tons of the flower as food.

Japanese Included In 34 Aliens Held For Deportation

Thirty-four aliens, unlawfully in the United States, arrived in San Francisco Tuesday under guard and were turned over to J. D. Nagle, Commissioner of Immigration, to be deported. They were gathered in the East and South and comprise twenty-five Chinese, one Japanese, one Korean, one East Indian, two New Zealanders, one Australian and three Canadians. The latter were put aboard a coastwise vessel last night for British Columbia.

ECHOES WILL HIKE TODAY

Members of the local Silver Echo Club will hold an all-day hike to Tumble Inn in Mill Valley today (Friday), it was announced by Miss Sumie Yamamoto, secretary of the Japanese Y. W. C. A. The Echo girls will gather in front of the Japanese Y. W. C. A. at 7 a. m. Each one is required to bring her own lunch. Miss Lillian Burns will return to San Francisco by 7 p. m.

Miss Burns Chaperon For Club Outing to Mill Valley

A member of the interested audience at the St. Francis Hotel (at the meeting to hear delegates from Hawaii, Miss Helene Morita, from Hawaii. More recently she is from Washington, D. C. where she has been carrying on investigations toward her Ph. D. degree (University of Hawaii). She is a member of the University faculty.

Most people who work at doctorate theses (so we ignoramuses who are undegreed hear) consider themselves lucky if their erudite delivings are even read by anybody but the examiners.

Miss Morita, on the contrary, has been doing work of so practical and necessary a nature that she has (if removed) been receiving what sounds to us like rather a princely remuneration for doing it!

She has been learning the ways and means of a small bad boy of the animal kingdom known as... (let her tell you) ... anyway a tiny creature that spits the pineapple.

A big pineapple company in Hawaii wants this creature exterminated. Miss Morita has been learning from world-renowned scientists in Washington, D. C., how to go about the extermination.

This capable, likeable, and learned young woman leaves for her Hawaiian home on the next steamer. She is at present domiciled at the St. Francis Hotel.

DELEGATES WERE DOUBTFUL She did take time, however, to tell us how anxious many of the delegates were at the transference of the meeting place of the Conference from peaceful Hawaii, where Caucasian and Oriental races have learned to live together amicably. All knew that Japan was a country in which racial feeling is intense and sensitiveness is great. But when they learned that the president of the Conference was to be Dr. Nitobe they realized that his wisdom, on which the world had already learned to count, would insure a successful conduct of the investigations.

The first speaker to be introduced is one whom we hear characterized—not only by the meeting's chairman but by all who know her—as a stateswoman—almost a new word in our vocabularies. She is Miss Katherine Ludington, first vice president of the National League of Women Voters.

Miss Ludington speaks as if speaking were her chief business and as if she had reached its top. Every word is as clear as well chosen words, perfect enunciation and a gracious

MRS. ABIKO HONORED BY SAC'TO GIRLS

SACRAMENTO, Nov. 27.—About thirty girls and young matrons of Sacramento's younger set were invited by Mrs. Barry Tsuda and Miss Lorraine Tsuda to their home on Monday evening, Nov. 25, to meet Mrs. Yonako Abiko, wife of the publisher of The Japanese American News.

An informal talk was given by Mrs. Abiko to the girls. She spoke charmingly, contrasting the manners, speech and customs among girls of Japan and America.

MARRIAGE QUESTION

A discussion was also made of the advantages of the Japanese style of bishakunin-marriage, which proved quite interesting to the girls.

This was the first time such a gathering of the young girls was held with the purpose of discussing the problems concerning their daily life; and the girls were quite fortunate in having Mrs. Abiko, who not only is interested in young people but understands them thoroughly, give valuable advice and suggestions to them. All the girls are looking forward to many more such gatherings in the future.

THE GUESTS

Those present were: the Mesdames June Miyakawa, Roy Mura, Yazo Ishizaki, Hideo Eto, and G. Aoki.

The Misses Frances and Miko Inbe, Theresa Emi, Alice Sakata, Rose Namimoto, Alice Kato, Tsumoko Nishimura, Misao Makishima, Hatsuie Kumagai, Alice Kambara, Alice and Mary Mayeda.

El and Aya Yoshinaga, Harriet Hironaka, Louise Kobayashi, Miyoko Nishimura, Alice and Anna Maki, Daisy Fujita, Bessie Takao, Yoshiko Muraoka.

DELEGATES DESCRIBE WHAT THEY ACHIEVED AT KYOTO

The National League of Women Voters has done us all another good turn. They brought together four of the outstanding delegates to the recent Conference of Pacific Relations in a luncheon meeting Wednesday at the St. Francis Hotel, and gave us the opportunity of learning at first hand what has been happening during these eventful days in Kyoto.

Mrs. McLaughlin, of San Francisco, celebrated for her good works and her ability in leadership and in speaking, was chairman of the meeting. As a delegate herself she probably has a store of information which she will give to fortunate San Franciscans at a later date. As chairman of this important meeting she had the good taste and judgment to let the speakers from afar have nearly all the limited time. They had a last meeting of the whole delegation from America to attend before leaving by evening train.

DELEGATES WERE DOUBTFUL She did take time, however, to tell us how anxious many of the delegates were at the transference of the meeting place of the Conference from peaceful Hawaii, where Caucasian and Oriental races have learned to live together amicably. All knew that Japan was a country in which racial feeling is intense and sensitiveness is great. But when they learned that the president of the Conference was to be Dr. Nitobe they realized that his wisdom, on which the world had already learned to count, would insure a successful conduct of the investigations.

The first speaker to be introduced is one whom we hear characterized—not only by the meeting's chairman but by all who know her—as a stateswoman—almost a new word in our vocabularies. She is Miss Katherine Ludington, first vice president of the National League of Women Voters.

Miss Ludington speaks as if speaking were her chief business and as if she had reached its top. Every word is as clear as well chosen words, perfect enunciation and a gracious

Gen. Castner Will Welcome Japan Arms Envoys at Seattle

Appointment of Brigadier General J. C. Castner, U. S. A., commanding the 3d Division, Fort Lewis, Wash. to represent the War Department in the reception at Seattle on December 11 of the Japanese delegation to the London naval conference was announced yesterday at headquarters of Major General John L. Hines, as the commander of the 9th Corps Area will be unable to be present at Seattle when the Japanese delegation, headed by Reijiro Wakatsuki, former Premier, arrives.

TO DEDICATE L. A. EDIFICE

Japanese Hospital Is Built After Spanish Architecture

LOS ANGELES, Nov. 28.—A huge two-story hospital, regarded as the finest building of its kind in America owned and operated by Japanese, will be formally dedicated Sunday, Dec. 1, it was announced here. The exercises open at 10:30 a. m.

Located at the corner of East First and Pickett streets in the Boyle Heights Japanese residential district, this imposing edifice is constructed on steel framework. It is modelled according to Spanish architecture.

Containing forty-one individual rooms for patients, besides a number of others for X-ray service, operations, accommodations for nurses, etc., this structure possesses all the conveniences of a most up-to-date hospital. The kitchen, dining room, and store house are in the basement. A beautiful roof garden will afford a place of retreat for those who are on the road to recovery.

The whole building is well lighted, ventilated and equipped with latest devices for insuring comfort and safety to patients. A radio is placed in every room.

REIJO GIRLS OF SAC'TO TO STAGE BALL

Approximately one hundred and fifty invitations have been sent out to young people of this city and other Northern California communities, and there are indications that many out-of-town people will take advantage of the Thanksgiving holidays to attend the dance.

The announcement was made by Miss Meko Inbe, head of the program committee, that prizes will be awarded for a fox-foot and a waltz contest. The local Harmony Boys have been engaged to furnish music.

In order to avoid unfavorable comments from the public over the late hours of dances, the authorities of the Buddhist Church have requested the club that the dances end at eleven o'clock. Doors will be opened promptly at 7:30 p. m. so that they will be ample time for the dancers to enjoy the evening.

The Harvest motif is being carried out by Miss Alice Kato, who is in charge of decorating the Sakura Gakuen Hall. Miss Miyoko Nishimura is supervising the refreshments and Lorraine Tsuda is in general charge of arrangements.

The patrons and patronesses of the dance are Rev. and Mrs. S. Shimizu, Mr. and Mrs. S. Nakatani, and Mr. and Mrs. S. Nishijima.

U. S. FAVORS JAPAN MOVE

Reduction Instead of Limitation Demand of Tokyo

WASHINGTON, Nov. 28.—A demand for naval reduction in place of mere limitation, which press dispatches from Tokyo have stated was included in Japan's program for the forthcoming London conference, was favorably received tonight in well informed circles here.

The other points of the program, however, were received with mixed feelings. State Department officials, in the absence of Secretary Stimson, declined to comment on the other demands which it was reported would be put forward by the Japanese delegation in London.

The general attitude was that the whole question, as far as the United States and Japan are concerned, should await the conversations between the Japanese delegates and President Hoover, Secretary Stimson and the members of the American delegation when the Japanese arrive here next month en route to the conference.

NOT WELL RECEIVED American naval circles did not look with particular favor upon the reports that the Japanese would include in their program a parity basis in submarines between the United States, Great Britain and Japan with a total of 80,000 tons for each, and that the Japanese would ask a ratio of 10-10-7 between America and British cruisers with eight-inch guns and similar ships of the Japanese navy.

These three points, it was remarked, are considerably at variance with the request of the Japanese at the tripartite conference of 1927. At that time the Japanese stated their submarines needs to be in the neighborhood of 70,000 tons and so far as 8-inch gun cruisers were concerned they did not expect any construction in this class of ship before December 31, 1936.

RATIO RAISE DISCUSSED The question of the 10-10-7 ratio among the American, British and Japanese navies has been discussed by Ambassador Debutch of Japan with State Department officials. The Japanese at the naval conference two years ago place their auxiliary ship needs at a figure which would establish a ratio of approximately 10-10-6.50, as compared with the 5-5-3 ratio for capital ships established in the Washington arms treaty.

The attitude of the United States so far as submarines and cruisers are concerned with regard to Japan is expected to be considered by American naval experts from the viewpoint of the size of the vessels which the Japanese contemplate constructing under an increased ratio.

'NOT GUILTY' VERDICT OF JURY TRYING SAC'TO GIRL ACCUSED OF MAN SLAYING

TOKYO, Nov. 28.—In order to stem the tide of bribery and crime in the official circles, the Justice Office today considered enacting a law which would exact severe penalties upon convicted administrators and political officers who are appointed directly by the Emperor.

A penalty of life sentence to offenders in the Shinminkan (1st class Imperial appointees) and fifteen years imprisonment for second class Imperial appointees were suggested as a measure for curbing the crime wave.

The 20-year old Japanese girl defendant declared that she shot the man to defend herself.

The jury of seven men and five women came to the decision after a short deliberation of ten minutes. The jury retired from the court for deliberations at 4:25 o'clock and returned again at 4:35 o'clock and reported the verdict of acquittal.

Miss Karakawa appeared at the court a little before 10 a. m. escorted by Miss Mary Bowen of the Japanese Independent Church, her brother, and Mrs. Fujimoto of Marysville. She wore a brown hat matched with her dress of brown.

SIXTY ENJOY CLUB DINNER

Party in Stockton Is Marked by Address By Kawasaki

STOCKTON, Nov. 28.—Twenty Japanese, including students of the College of Pacific and prominent local residents, were hosts at a Japanese banquet and program given Monday night by the Cosmopolitan Club at the Sanjuku-Tel restaurant on Lafayette street.

About sixty were seated at the tables decorated with chrysanthemums upon which attractively appointed individual trays were served many delicacies of Japanese food. The committee that arranged the affair consisted of M. Komura, M. Iguchi and Joseph Hikida.

The main address of the evening was made by Mr. Kawasaki, of the Japanese Consulate of San Francisco, who spoke upon "Pacific Consciousness." Having returned from Japan at the first of the year, the speaker had very fresh in his mind all the present trends of Japan.

YOUNG NATION Mr. Kawasaki said while Japan was one of the oldest countries with a history dating back 3000 years, it was yet among the youngest of modern nations, in that its modernity dated back to 1853 when its ports were opened to American trade and relations, following the request of President Fillmore for such relationship in 1853.

While Japan in ancient times learned much from the culture of the Chinese and the Hindus, beginning with 1853 Japan began to learn much from the modern nations of the world, especially from America, according to the speaker, and since that time the nation has made rapid progress. Anxious to learn all that was best of modern civilization, Japan, bringing with them the best of the nations of the world had to offer.

CALIFORNIA That America was becoming Pacific conscious was demonstrated in the election of a Californian, for President, the speaker stated, adding that the election of Mr. Hoover was hailed with acclaim in Japan and China as signifying that the Pacific is no longer considered the back door of civilization, but that it has been given recognition as the front door of immense importance in its bearing upon Pacific relations and internationalism.

Civilization had been building upon the wrong theory of philosophy before the upheaval of the world war, Mr. Kawasaki stated in that grabbing and getting had been the basic, but no the theory of the world's philosophy was being based upon the elimination of destructive forces as exemplified in the Versailles Treaty, the Washington Conference upon the limitation of armaments,

approximately 10-10-6.50, as compared with the 5-5-3 ratio for capital ships established in the Washington arms treaty.

The attitude of the United States so far as submarines and cruisers are concerned with regard to Japan is expected to be considered by American naval experts from the viewpoint of the size of the vessels which the Japanese contemplate constructing under an increased ratio.

THE PACIFIC ERA The moral trend of mankind now is very promising and encouraging towards that better understanding and relationship between nations that will finally make for world peace. The Pacific Era has dawned and those who are working for understanding between America and the Orient are doing a magnificent piece of pioneering in Pacific Consciousness.

A series of beautiful slides, showing the Old and New Japan were exhibited by Mr. Kawasaki at the conclusion of his address.

HIKIDA PRESIDES J. S. Hikida, secretary of the Japanese association, presided, introducing the guests and presenting the program.

President D. L. Marcuelo gave a spirited address upon the aims and purposes of the Cosmopolitan Club, telling of its inception and growth. He stressed the great importance of refusing to allow nationalism to overshadow internationalism, declaring that love of one's native land and his own race should not overshadow his love of the world and the human race.

OTHER SPEAKERS A number of guests of the evening were called upon for greetings, among them Mr. Young of the history department of the high school, Dr. A. G. Warner of the history department of the College of the Pacific; A. M. Robertson, secretary-manager of the chamber of commerce; Vice Pres. Dr. C. A. Rauch, Sheriff W. H. Riecks, City Treas. E. L. Porter, representing Mayor Gridler, and Mrs. W. A. Fitzgerald.

The banquet, served by Mr. H. Inamasa and his aides and the excellent program was highly praised by the large club attendance.

Miss Hisa Karakawa Freed After 10 Min. of Deliberation

SACRAMENTO, Nov. 28.—"Not guilty" was the verdict returned yesterday afternoon against Hisako Karakawa by the jury which tried her on a charge of shooting and killing the former common-law husband of her dead mother, T. Furuta here on September 5.

The 20-year old Japanese girl defendant declared that she shot the man to defend herself.

The jury of seven men and five women came to the decision after a short deliberation of ten minutes. The jury retired from the court for deliberations at 4:25 o'clock and returned again at 4:35 o'clock and reported the verdict of acquittal.

Miss Karakawa appeared at the court a little before 10 a. m. escorted by Miss Mary Bowen of the Japanese Independent Church, her brother, and Mrs. Fujimoto of Marysville. She wore a brown hat matched with her dress of brown.

At 10 a. m. the trial was opened by Superior Judge Romeo Hughes, and the selection of the jury of seven men and five women by Chief Deputy District Attorney Guy Johnson and Deputy District Paul O'Neil and the defense attorneys Walter Tsukamoto, C. Russell, and L. Howe, was completed at 10:45 o'clock.

Dr. MacDonald of this city, who examined the body of Furuta, was the first to occupy the witness stand and told how the bullets had penetrated the body. After the morning session was closed with a short report of the room where the fatal shooting had occurred. The report was made by a local police detective.

CROSS EXAMINATION The girl defendant was cross-examined by her counsel Howe and District Attorney Johnson of the district at the opening of the afternoon session. Miss Karakawa told the state that she bought the .25 caliber pistol from the Kimbal Upon company and that she filled the gun with seven bullets.

Mrs. S. Hiro, R. Kiyohara, Mayeda, Y. Sasaki, and M. Nishimura testified to the general reputation of the girl that she was a peace-loving, quiet, and truthful person. The examination was made by defense attorney Tsukamoto.

FURUTA'S REPUTATION C. Harayama, Y. Nakayama, and K. Karakawa of the Japanese association testified that the general reputation of T. Furuta had been bad.

Luke Howe, a defense counsel, in his closing arguments, declared that Furuta carried with him 3 pistols and that not only was he constantly endeavoring to prostitute the girl but that he was also looking for the estate and money the girl and her brother possessed.

The court room was filled to capacity mostly by Japanese spectators.

the adoption of the Kellogg-Briand Pact and the proposed conference to be held in London.

THE PACIFIC ERA The moral trend of mankind now is very promising and encouraging towards that better understanding and relationship between nations that will finally make for world peace. The Pacific Era has dawned and those who are working for understanding between America and the Orient are doing a magnificent piece of pioneering in Pacific Consciousness.

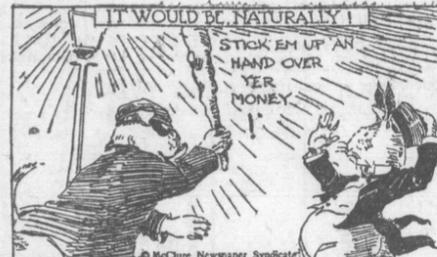
A series of beautiful slides, showing the Old and New Japan were exhibited by Mr. Kawasaki at the conclusion of his address.

HIKIDA PRESIDES J. S. Hikida, secretary of the Japanese association, presided, introducing the guests and presenting the program.

President D. L. Marcuelo gave a spirited address upon the aims and purposes of the Cosmopolitan Club, telling of its inception and growth. He stressed the great importance of refusing to allow nationalism to overshadow internationalism, declaring that love of one's native land and his own race should not overshadow his love of the world and the human race.

OTHER SPEAKERS A number of guests of the evening were called upon for greetings, among them Mr. Young of the history department of the high school, Dr. A. G. Warner of the history department of the College of the Pacific; A. M. Robertson, secretary-manager of the chamber of commerce; Vice Pres. Dr. C. A. Rauch, Sheriff W. H. Riecks, City Treas. E. L. Porter, representing Mayor Gridler, and Mrs. W. A. Fitzgerald.

The banquet, served by Mr. H. Inamasa and his aides and the excellent program was highly praised by the large club attendance.



Advertisement for 'A DELIGHTFUL CHRISTMAS GIFT' featuring a 'HOMARE BAND' harmonica. Text includes: 'For Boys or Girls, Young or Old Organize a harmonica band in your family or in your neighborhood and learn the musical possibilities of this new type of Harmonica—Lasting in quality Price: All keys—\$2.50 THE KING DRUG COMPANY 247 E. 1st Street, Los Angeles, Calif. Sole Agents for the United States'